



各 位

上場会社名 株式会社 メディアグローバルリンクス
 代表者 代表取締役社長 林 英一
 (コード番号 6659)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 武田 憲裕
 (TEL 044-589-3440)

第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2013年5月7日に公表いたしました2014年3月期第2四半期(累計)(2013年4月1日～2013年9月30日)の連結業績予想に関し、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,680	△115	△125	△125	△23.65
今回修正予想(B)	1,950	130	170	130	24.57
増減額(B-A)	270	245	295	255	
増減率(%)	16.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	2,519	588	575	431	83.36

(注)当社は2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しています。

修正の理由

海外向け伝送装置の販売において、前回予想公表時には第3四半期以降に見込んでいた案件が一部前倒しされたことなどにより、売上高は前回公表した予想数値を上回りました。さらに、販売費及び一般管理費においては、第2四半期以前に発生すると予想していた経費の一部の執行が、第3四半期以降に延期されたことにより、前回予想公表時に想定していた金額より減少しました。売上増加にともなう売上総利益の増加および販管費の減少により、営業利益、経常利益、四半期純利益は、前回は赤字を予想していましたが、黒字となる見通しとなりました。なお、営業外収益として、為替差益が約43百万円発生する見込みです。

上記の通り、今回修正の理由は売上高と経費の発生タイミングのずれによるものですので、通期予想(2013年4月1日～2014年3月31日)につきましては、現時点においては修正いたしません。海外のスポーツイベントなどに関わる受注動向に関しましては、現時点では期初に策定した計画に沿って推移しています。

なお、上記に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上